

再 評 価 調 査

I 事業概要					
事業名	道路事業（道路改良事業）				
地区名	一般国道 155 号（東海拡幅）				
事業箇所	愛知県東海市大田町～大府市宮内町				
事業のあらまし	<p>一般国道 155 号は、愛知県常滑市から愛知県弥富市に至る延長約 159km の路線であり、東名高速道路や東名阪自動車道などの高速道路と接続し、愛知県の中西部を環状する重要な路線である。また、第一次緊急輸送道路として位置づけられ、防災上重要な路線でもある。</p> <p>当該事業区間の周辺は、工場が多く立地した地域であることから、通勤・通学時において渋滞が発生しており、物流や人の交流などの面で地域の課題となっている。</p> <p>このため、「人の交流を支え地域を活性化する基盤整備」、「国際競争力を強化する基盤整備」を主な目的として、当該地域における交通の円滑化と周辺の渋滞を緩和するとともに、自動車工場が立地する大府市中心部と中部国際空港を結ぶ道路ネットワークの強化、そして、大規模災害時等に高規格道路等へのアクセス性を向上させて円滑な救援・復旧活動を行うため、一般国道 155 号の暫定 2 車線区間である当該区間を 4 車線化整備するものである。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>(1) 人の交流を支え地域を活性化する基盤整備</p> <p>(2) 国際競争力を強化する基盤整備</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (H24)	再評価時 (H28)	変動要因の分析	
	事業期間	平成 24 年度～33 年度	平成 24 年度～33 年度		
	事業費（億円）	8.5	14.9	地盤改良の増工に伴う増額	
	経費内訳	工事費	7.8	14.4	地盤改良の増工に伴う増額
		用補費	0.2	0.0	事業の精査による減額
		その他	0.5	0.5	
事業内容	バイパス整備 延長 L=3.6km 幅員 W=22m 4 車線	バイパス整備 延長 L=3.6km 幅員 W=22m 4 車線			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <p>交通量は 18,535 台/12h、混雑度は 1.42 となっており、特に通勤・通学時において渋滞が発生している状況であった。(H22 道路交通センサス結果)</p> <p>【再評価時の状況】</p> <p>依然として渋滞が発生している状況である。</p> <p>【変動要因の分析】</p> <p>大きな変動要因はないことから、引き続き整備の必要性がある。</p>			
	判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>【理由】</p> <p>依然として渋滞が発生しており、必要性に大きな変化ないため。</p>		

②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p><b>【事業計画及び実績】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> <th>H33</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="5">←————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td colspan="9">←————→</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業費(億円)</td> <td>計画</td> <td colspan="5"></td> <td colspan="5">9.3</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="5">4.6</td> <td colspan="6"></td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【進捗率】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画【①】</th> <th>実績【②】</th> <th>達成率(%)【②÷①】</th> <th>計画【③】</th> <th>進捗率(%)【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>3.6</td> <td>0</td> <td>0%</td> <td>3.6</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>8.5</td> <td>4.6</td> <td>54%</td> <td>14.9</td> <td>31%</td> </tr> <tr> <td>  工事費</td> <td>7.8</td> <td>4.1</td> <td>53%</td> <td>14.4</td> <td>29%</td> </tr> <tr> <td>  用補費</td> <td>0.2</td> <td>0</td> <td>0%</td> <td>0</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>100%</td> <td>0.5</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※用地進捗率(面積ベース)は、100%。  ※事業の精査により用地補償に係る事業費は無し  ※先行整備している約900mの区間について、H29.1月に供用。</p>			H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	工種区分	調査・設計	←————→											工事		←————→									事業費(億円)	計画						9.3					1.0	実績	4.6												これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】	延長(km)	3.6	0	0%	3.6	0%	事業費(億円)	8.5	4.6	54%	14.9	31%	工事費	7.8	4.1	53%	14.4	29%	用補費	0.2	0	0%	0	—	その他	0.5	0.5	100%	0.5	100%
			H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33																																																																																												
	工種区分	調査・設計	←————→																																																																																																					
		工事		←————→																																																																																																				
事業費(億円)	計画						9.3					1.0																																																																																												
	実績	4.6																																																																																																						
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況																																																																																																				
	計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】																																																																																																			
延長(km)	3.6	0	0%	3.6	0%																																																																																																			
事業費(億円)	8.5	4.6	54%	14.9	31%																																																																																																			
工事費	7.8	4.1	53%	14.4	29%																																																																																																			
用補費	0.2	0	0%	0	—																																																																																																			
その他	0.5	0.5	100%	0.5	100%																																																																																																			
2) 未着手又は長期化の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>完了予定年度に変更なし。</li> </ul>																																																																																																							
3) 今後の事業進捗の見込み	<p><b>【阻害要因】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地元自治体より早期整備が要望されており、大きな阻害要因はない。</li> </ul> <p><b>【今後の見込み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成33年度までに整備が完了する予定である。</li> </ul>																																																																																																							
判定	<p><b>A</b></p> <p>A: 事業は順調であり、計画通り確実な完成が見込まれる。  B: 次のいずれか(該当する項目に「○印」を付ける)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> </ul> <p>C: 阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p> <p><b>【理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業は順調であり、予定通り平成33年度までに整備完了が見込まれるため。</li> </ul>																																																																																																							
III 対応方針																																																																																																								
継続	<p>中止: 上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。  継続: 上記以外のもの。</p>																																																																																																							

#### IV 再評価実施の有無と主な評価内容

■対象（事業完了後5年目） 対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

—

【主な評価内容】

・交通量（全車、大型車）、旅行速度、混雑度